

諸橋 轍次 博士の志を継承 10月の漢字文化理解力検定は
新たに東京会場を追加、今月は講演会と書道パフォーマンスも

三条市名誉市民で「大漢和辞典」の編者である諸橋轍次博士の志を継承し、漢字文化の振興を図るため、10月に実施する「第8回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定」の受検者を募集しています。

また、今月、諸橋轍次記念館では、講演会と、初の試みとなる書道パフォーマンスも実施します。

【本件のポイント】

- 諸橋轍次博士の志を継承し漢字文化の振興を図るため、10月に実施する「第8回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定」の受検者を募集中
- 「第8回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定」は新たに東京会場を追加
- 「書く」視点で漢字文化を学ぶため、7月に講演会と書道パフォーマンスを開催

【本件の概要】

1 第8回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定

(1) 漢字文化理解力検定

漢字文化に関する総合的な知識と理解力を問うものです。漢字の読み書きや熟語の意味用法に加え、文字や語彙ごいにまつわる事項も含まれます。得点に応じて段位等級を認定します。

ア と き 10月5日（日）午前11時～正午

イ ところ

諸橋轍次記念館または日比谷図書文化館（東京都千代田区日比谷公園）

ウ 検 定 料

一般3,000円 ※学校に在籍している児童・生徒・学生は無料

エ 応募期限 8月31日（日）当日消印有効

オ 応募方法 募集要項を確認の上、応募してください。

(2) 記念講演

ア と き 10月5日（日）午後1時～2時

イ ところ 諸橋轍次記念館（東京会場はオンラインで受講可）

ウ 講 師

全国漢文教育学会 顧問・（一社）漢字文化振興協会 理事 塚田 勝郎氏 つかだ かつろう

エ 演 題 「重言じゅうげん その傾向と対策」

オ 申し込み 不要

2 漢字文化講演・書道パフォーマンス

「書く」視点で漢字文化を学ぶため開催します。書道パフォーマンスは初の試みです。

- (1) と き 7月21日(月・祝) 午後2時～4時
- (2) 内 容 講演会、書道パフォーマンス
- (3) 講 師 書家・書道パフォーマー 北村^{たか}多加氏
- (4) 定 員 先着100人
- (5) 参加費 無料
- (6) 無料送迎バス まちやま～東三条駅～諸橋轍次記念館

利用を希望される方は、事前に諸橋轍次記念館へ申し込みください。

■諸橋 轍次(1883-1982年)

三条市(下田地域)で誕生。父の影響で幼少期から漢学に触れ、教師を目指して東京高等師範学校に入学。卒業後は教師をしつつ漢学の研究を深め、当時の文部省から中国留学を命ぜられる。帰国後、大漢和辞典の編さんを始める。当時の宮内省から皇太子明仁親王殿下(現在の^上皇陛下)への漢学のご講義を委嘱され、浩宮様(現在の^天皇陛下)ご誕生の際にはお名前選びの一人になる。昭和35年までに大漢和辞典全13巻を刊行。昭和37年下田村名誉村民に選ばれる。昭和40年文化勲章、昭和51年勲一等瑞宝章を受章



諸橋轍次記念館ホームページ

【問合せ】三条市市民部 生涯学習課 生涯学習推進係 柴野
電話：0256-47-0048